



元気いっぱい！北っ子チャレンジタイム

毎朝、子ども達は登園後すぐに支度を済ませ、園庭に飛び出し、北っ子チャレンジタイム（北チャレ）で元気いっぱい体を動かしています。9時15分くらいまでは両学年と一緒にサーキットをし、その後、9時30分頃までクラスごとに縄跳びや中当て、鬼ごっこなどを行っています。短い時間ですが、体と脳がすっきりと目覚めるので、その後の活動にも意欲的に取り組むことができます。生活リズム作りにも役立ち、子ども達にとっても楽しい時間となっています。



大人気のグルリンコ。行列ができる時は人間グルリンコも登場します。先生と手をつないでクルッと1回転。



跳び箱の後ろの方にピョンと飛び乗り、次は前の方に手をつき両足揃えて飛び降ります。体重移動の感覚が身につきます。



ハンドパワーは体づくりにとてもおすすめ。体幹がしっかりし全身の力をギュッと入れられるようになります。



年長児は横向きで体をひねってアタック。年少児はやり方を子どもに任せていますが、だんだん力強くアタックできるようになってきました。



ピースキャンドルナイト(はだの平和の日のつどい)に参加しました

8月17日に年長希望者がピースキャンドルナイトに参加し、市民の皆様の前で「With you ありがとう」の手話を披露しました。心をこめて丁寧にひとつひとつの手話をする姿に「子ども達から元気がもらえる」など温かい声をたくさんいただきました。

小さな子ども達は言葉がなくても周りの人と仲良くなっていく力があります。これからも皆と分かり合いたいという気持ちを大切に成長してほしいですね。



メタックス体育館はだのけやき広場にて

青空の下、親子で楽しいひと時を過ごしました ～北地区の自然に触れて～

年長組は10月31日にOMOTANガイドをされている自然体験講師の小泉先生と一緒に菩提方面に出かけ、植物の感触やにおい、形などに目を向けたり、草花遊びをしたりしました。地域の自然を知り尽くしている小泉先生にいろいろなことを教えていただき、大人も子どももいろいろな発見ができた1日となりました。また新東名の羽根トンネルの上からは遠くに富士山、眼下には幼稚園が見えました。



年少組は11月6日に秦野戸川公園へ行き、親子1組あたり100～200球のチューリップの球根植えをしました。自分達が植えたところに何色の花が咲くのか、春が楽しみです。親子で「あきのしぜんをみつけよう」カードを使って自然物探しもしましたが、それ以降、園でも「ギザギザ葉っぱがあったよ。」「チクチクもあった。」と秋の自然に関心をもち、いろいろな発見を喜ぶ姿が見られるようになりました。



市内で1番太いイチョウ。紐で太さを測って輪を作るとクラス全員が入ることができました。



新東名羽根トンネルの上でひとやすみ。



親子で球根植え。きれいに球根を並べた後はパークの方が土をかけてくれました。



様々な木の葉やイチョウの種などを探しました。